

9166万2千円に決まる

規模

平成22年度一般会計
予算の規模は、149
億9166万2千円で、前年
度当初予算と比較すると8・1
割増となりました。

歳入

市税は、つくばエクスプレスみらい平駅周辺などへの人口増加に伴い、固定資産税など一部に増収が見込まれますが、昨今の社会経済状況を踏まえ、市税全体では、ほぼ前年度並みの規模を見込み、対前年度比2・6割減の56億4147万1千円を計上しました。また、地方交付税は、国の平成22年度地方財政対策に伴い、対前年度比16・7割増となる25億8000万円を計上しています。

歳出

国庫支出金では、国の道路整備事業の補助採択を受けたことや子ども手当の創設などに伴い、対前年度比100・5割増となる18億8615万4千円を計上しています。なお、県支出金では、都市公園事業負担金や緊急雇用創出事業増に伴い、36・2割増となる8億9111万8千円を計上しました。また、財源不足を補うとともに事業費確保のため、市の基金を2億2477万8千円取り崩すことになりました。

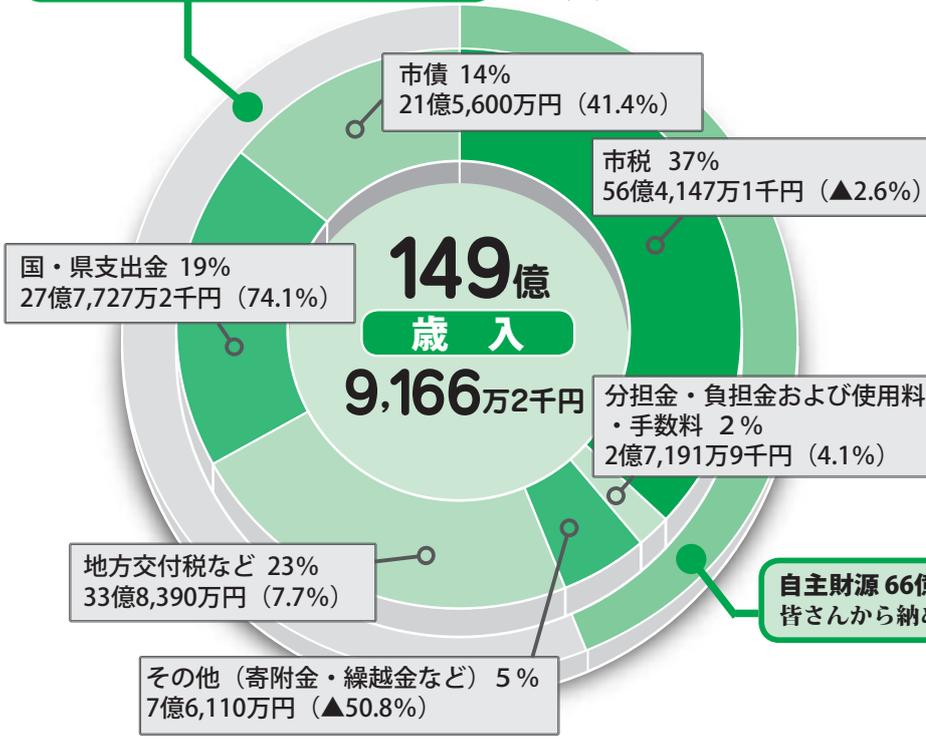
人件費は、一般職員
の採用抑制による職員

一般会計 歳入

特別会計

依存財源 83億1,717万2千円 56%
国・県から交付されるお金や借入金など

※()内は、対前年度増減率



会計名	予算額
国民健康保険	44億9,044万2千円
老人保健	72万4千円
後期高齢者医療	2億6,570万1千円
介護保険	21億5,192万9千円
公共下水道事業	10億2,969万円
農業集落排水事業	6億1,368万9千円
市営分譲住宅	5,476万9千円
合計	86億694万4千円

自主財源 66億7449万円 44%
皆さんから納めていただいた税金など

用語解説



【歳入・自主財源】

▼市税：市民の皆さんに納めていただく税金です（市民税、固定資産税、軽自動車税等）。

▼分担金・負担金：コミニティ・プラント整備事業分担金や保育所の保育料などです。

▼使用料・手数料：市営住宅の使用料、社会福祉施設使用料、体育施設の使用料などです。

▼その他：寄附金、繰入金・繰越金、その他の収入などです。この繰入金や繰越金とは、基金（貯金）の取り崩し、前年度からの繰越金です。

【歳入・依存財源】

▼地方交付税：標準的な財政運営に必要な経費（人口、面積、道路の延長などを基準に算出）に基づき、国から交付されるお金です。普通交付税と特別交付税があります。

▼国・県支出金：道路整備・教育施設整備などに対する国・